

令和2年（2020年）11月26日

生徒・保護者 様

長野県長野高等学校

校長 宮本 隆

新型コロナウイルス感染予防対策強化（校内キャンペーン）実施について（連絡）

新型コロナウイルスの国内感染が全国的に拡大し、本県においても感染警戒レベルが各地で引き上げられ、15日に長野圏域でレベル4となりました。

つきましては、現在、本校において様々な対応をしているところですが、下記の点に特に留意して感染拡大防止の取組を徹底していきたく存じますので、ご承知のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

1 趣旨

- (1) 予防意識を強化する期間を設定することにより、正しい予防行動が日常的なものとなることで、自分自身の感染を防ぎ、校内での感染拡大を防止します。
- (2) 生徒・教職員が『信州版 新たな日常のすゝめ』等を実践することにより、日常の学習活動や班活動、さらに各学年で今後迎える行事等を安全に実施します。
- (3) 正しい予防行動が日常的なものになり、正しく恐れる姿勢を身につけることにより、感染者等の気持ちに寄り添い、誹謗中傷等を抑止し、人権に配慮した環境を醸成します。

2 期間

- (1) 11月20日から1月末まで、「感染予防対策強化（校内キャンペーン）期間」とします。
- (2) 感染の状況により期間の延長や短縮場合があります。

3 内容

- (1) 「校内におけるマスク着用」と「昼食時にも会話をするときはマスク着用」を徹底します。
- (2) 『信州版 新たな日常のすゝめ』（以下の内容）の理解と実践を徹底します。

- ①新型コロナウイルスは、目・鼻・口から感染します。
- ②「飛沫感染」は咳・くしゃみや、2m以内でマスクをせずに会話を行うことで生じる飛沫が**目・鼻・口に入る**ことで感染します。
- ③「接触感染」は**ウィルスがついた手で目・鼻・口に触れる**ことで感染します。
- ④感染を防止するための行動を**自ら考え実践**しましょう。
- ⑤3つの基本、3密の回避、3つの確認
 - ・身体的距離（2m）の確保、マスクの着用（人混みの中・会話の際）、手洗い・手指消毒
 - ・換気の悪い密閉空間、多数が集まる密集場所、間近で会話や発声をする密接場面

・体温確認、体調確認、行動履歴確認。風邪症状があるときは外出を控える。

(3) これまで本校で実践してきた感染症対策をさらに徹底します。

(4) 班活動等、校内における学習活動以外の時間についても対策を再確認し、徹底します。

(5) 大学入試での上京等（3学年）、研修旅行（2学年）、スキー教室（1学年）の際、感染予防対策の策定と実践を徹底します。

4 方法

(1) 11月20日（金）SHR時に学校長が全校放送で講話を行い、標記内容の連絡と「校内におけるマスク着用」と「昼食時にも会話をするときはマスク着用」の徹底を呼び掛けます。

(2) 保健委員会等の協力を得ながら昼食時に放送等で注意を呼び掛けます。

(3) 「保健だより」等で予防意識の強化を呼び掛けます。

(4) 通知等により、さらなる予防強化に向けてご家庭の協力を呼び掛けます。

(5) SHR時等において担任から、これまでの感染症対策を徹底するように呼び掛けます。

(6) 校内において感染症対策が不十分な場面においては、今まで以上に注意を促します。

担 当	長野県長野高等学校 (教頭) 三輪 元子
電 話	026-234-1215
FAX	026-234-3500
E-mail	nagano-hs@pref.nagano.lg.jp